

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	● 研究の名称 免疫関連肺障害における間質性肺炎バイオマーカーの有用性に関する研究
	● 研究の対象 下記の研究に参加された患者さん ・「がん患者における、免疫チェックポイント阻害薬を用いたレジメンの次レジメンにおける薬剤性肺障害の頻度と危険因子の探索研究（研究番号 22-033）」 ・免疫チェックポイント阻害剤関連肺障害に対する 6 週間プレドニゾロン投与法：第Ⅱ相試験（研究番号 19-037）
	● 研究の目的 間質性肺炎の診療において、KL-6、SP-D という血液のマーカーが有用ということが分かっています。ただし、肺癌の治療薬の一つである免疫チェックポイント阻害薬による薬剤性の間質性肺炎については、KL-6 や SP-D が診療に有用かはわかっておりません。この研究では上記血液マーカーが診断や治療のモニタリングに有効かどうかを明らかにすることを目的としています。
	● 研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2024 年 3 月まで
	● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は	● 研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

提 供 す る 試 料・情報の項目	情報：年齢、性別、喫煙歴、癌種、臨床検査結果、胸部レントゲン画像など
利用する者 の範囲	●機関名および責任者名 浜松医科大学 内科学第二講座 須田隆文
試料・情報の 管理について 責任を有する 者の氏名又は 名称	浜松医科大学 内科学第二講座 須田隆文
試料・情報の 利用又は他の 研究機関への 提供の停止(受 付方法含む)	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。
資料の入手 または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
問い合わせ 先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 呼吸器内科

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	担当者： 中井省吾 TEL： 053-435-2111 E-mail： 41242192@hama-med.ac.jp
--	--